

北浜投資塾

ライブウェビナー

WEB開催！

注目の日経平均VI先物を個人投資家はどう活用すべきか

【日経平均VI先物と日経225mini・オプションを絡める戦略】

【内容】

- ①単純明快日経VI先物買い戦略
- ②ヘッジつきポジション日経VI先物買い+日経225mini買い
- ③日経VI先物売り+日経VI指数買い（オプション買い）
- ④日経VI先物買い+日経VI指数売り（オプション売り）

Q&Aセッション

アンケート①

6月11日放送分

「注目の日経平均VI先物を個人投資家はどう活用すべきか」
を視聴しましたか？

1. ライブで見た
2. 北浜投資塾Webサイトで見た
3. まだ見てない

アンケート②

7月18日放送分

「注目の日経平均VI先物を個人投資家はどう活用すべきか」
を視聴しましたか？

1. ライブで見た
2. 北浜投資塾Webサイトで見た
3. まだ見てない

アンケート③

日経平均VI先物を取引したことがありますか？

ある

日経平均VI先物を取引したことがある方
6月11日、7月18日のウェビナーや北浜投資塾のWEBサ
イトを視聴して初めて取引しましたか？

1. はい、視聴して興味をもち取引しました。
2. いいえ、以前から取引していました。
3. まだ取引したことはないが取引してみたい
4. 取引したことはないし、今後も取引するつもりはない



視聴者のみなさんへ

コンテンツ満載 しっかり学べる



ウェビナー専用サイトを開設しています

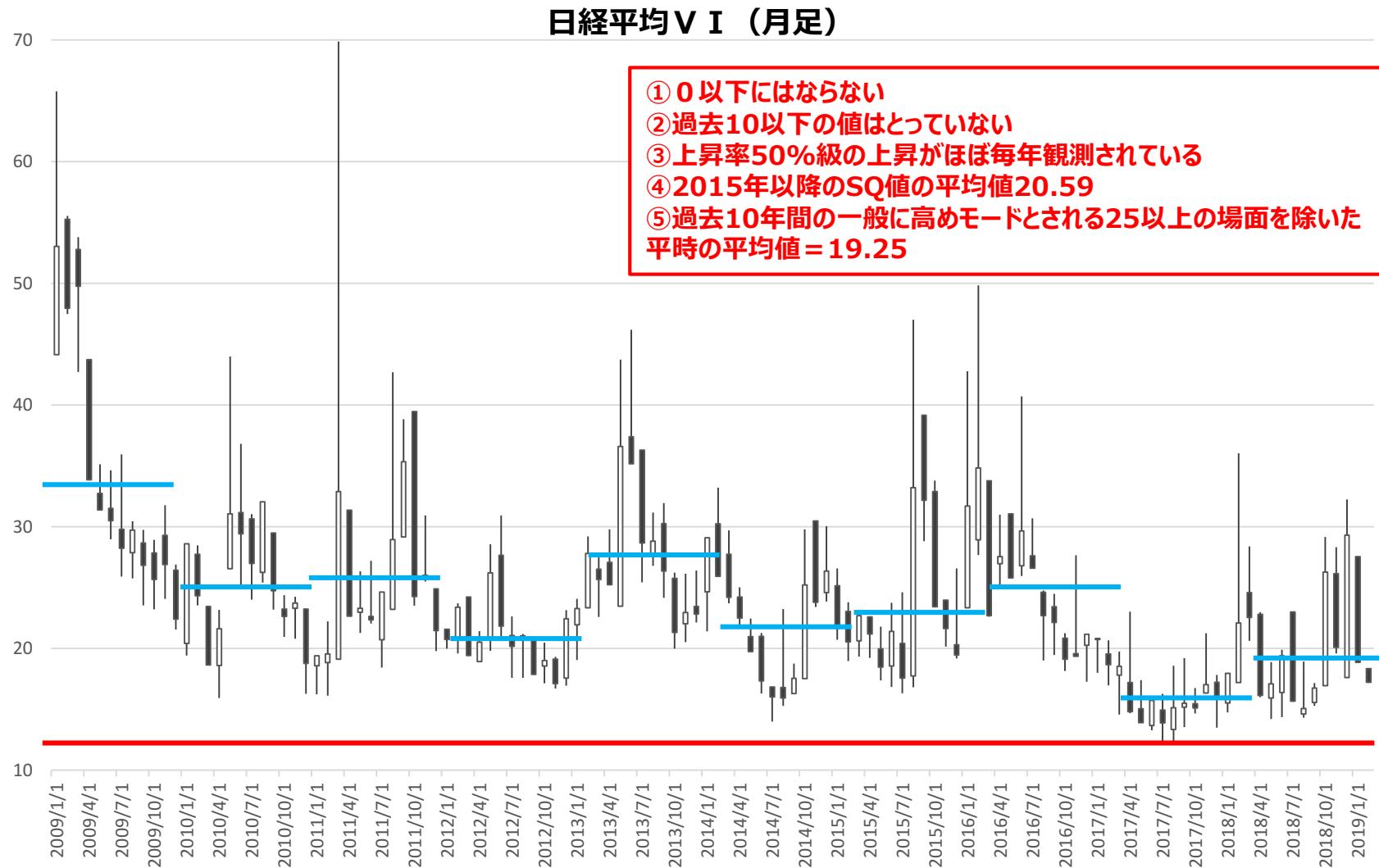
Q&Aサイト※もこちら



<https://225option.net/vi>

※一般社団法人家オプショントレード普及協会が提供するWebサイトです

1-1 特徴のある日経平均VI（指数）10年間の動き



1-2 日経平均VI先物買い戦略

【日経平均VI先物の特徴を生かす】

- ①下値は限られているため損失限定（フルキャッシュで買うならば株と同じ）。
- ②レバレッジをかけなくても利益率が高い（日経平均VI先物自体のボラティリティが高い）。
⇒フルキャッシュ（15万円）用意して15ポイントで買って18で売れば20%のリターン。
⇒証拠金取引（証拠金5万円）ならば対証拠金リターンは60%にもなる。
- ③2018年は14が底値だったといえる。過去10以下にはなっていない。
- ④下値が限られているのでナンピン買いが効く。

＜注意1＞指標ほどには上がらないことがある。

＜注意2＞タイムディケイのようにじわじわと低下していく場合がある。



【戦略】

日経VI先物を16ポイントで買う

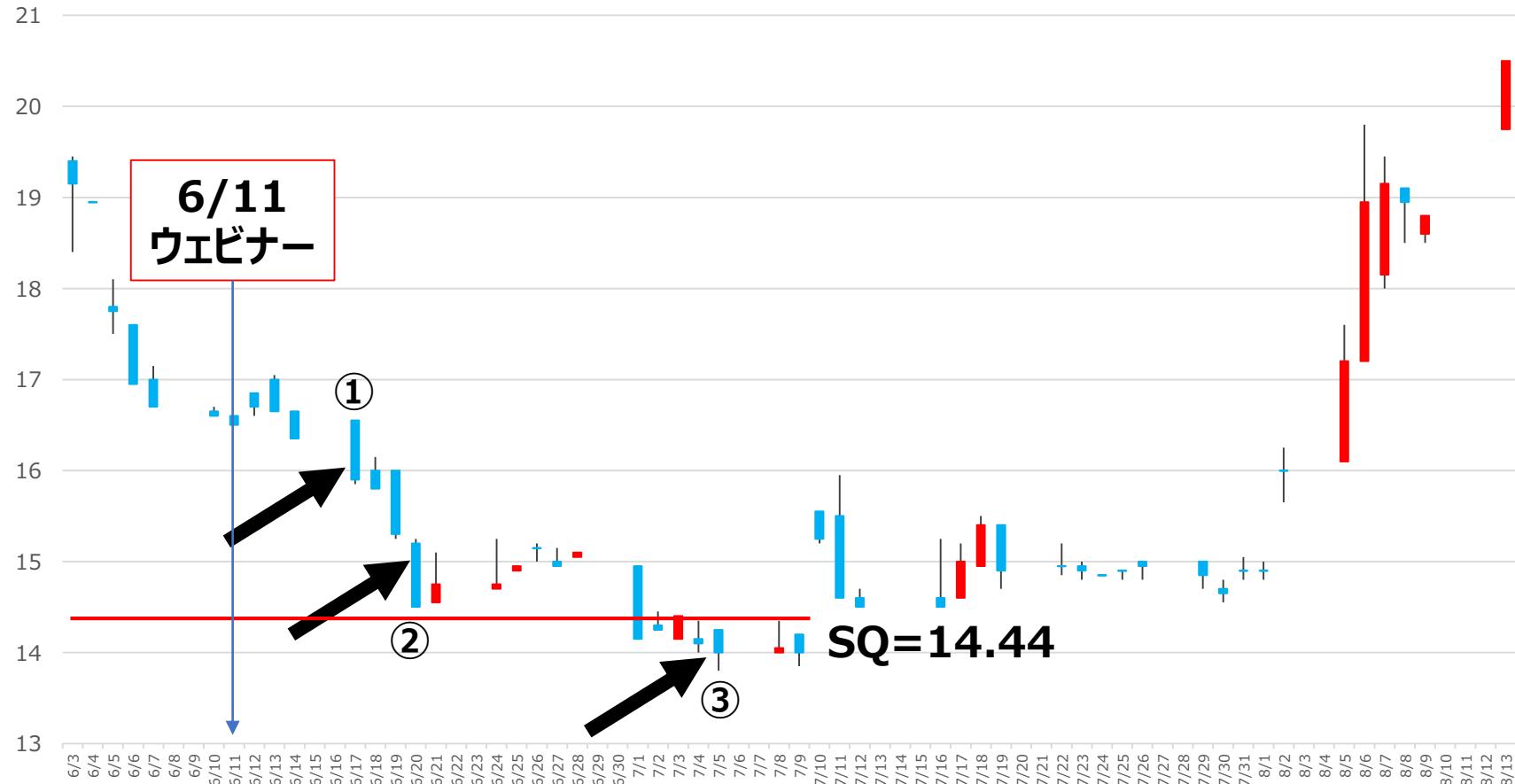
- ・1枚だけ買う／13ポイントまで1ポイントさがるたびにナンピン買いする。
- ・（最後に）買ったところから2～3ポイント上昇したところで手仕舞い。

【必要資金量】

レバレッジを掛けない場合は16万円程度／証拠金取引の場合1枚あたり約5万円程度
ナンピンも考える場合は50万円程度の資金を用意すると安心

1-3 日経平均VI先物買い戦略の具体例その1

日経VI先物



① 6/17に16を割り込んだので16ポイントで1枚買いエントリー

② 6/20に15を割り込んだので15ポイントで2枚ナンピン買い

③ 7/5に14を割り込んだので14ポイントで4枚ナンピン買い

$SQ (7/10) = 14.44$ ポイント

最終損益 = -1.56 (①) - 0.56 × 2枚 (②) + 0.44 × 4枚 (③) = -2.68 + 1.76 = -0.92 (-9,200円)

1-4 日経平均VI先物買い戦略の具体例その2

日経VI先物



①7/10SQ通過の日、16を割り込んでいたので終値15.25ポイントで1枚買いエントリー

②7/11に15を割り込んだので15ポイントで2枚ナンピン買い

SQ (8/14) = 19.30ポイント

最終損益 = +4.05 (①) + 4.30 × 2枚 (②) = +4.05 + 8.60 = +12.65 (+126,500円)

復習テスト

①日経VI先物の特徴として正しくないものはどれでしょうか。

1. 過去10ポイントを割ったことがない
2. 15ポイントで1枚買った場合、最大損失は15万円である
3. 50%以上の急上昇がたびたび観測されている
4. レンジ内を行き来する性質があるので、売りのポジションも安全である

復習テスト

①日経VI先物の特徴として正しくないものはどれでしょうか。

1. 過去10ポイントを割ったことがない
2. 15ポイントで1枚買った場合、最大損失は15万円である
3. 50%以上の急上昇がたびたび観測されている
4. レンジ内を行き来する性質があるので、売りのポジションも安全である

復習テスト

②日経VI先物のSQに関する次の記述のうち正しいものはどれでしょうか。

1. 日経VI先物はオプションと関連があるのでSQ日は第2金曜日とされている
2. 日経VI先物の2015年以降のSQ値の平均値は20ポイント以上である
3. 日経VI先物はSQ前に反対売買することはできない
4. 日経VI先物のSQ値が第2限月のオプションから算出されることはない

復習テスト

②日経VI先物のSQに関する次の記述のうち正しいものはどれでしょうか。

1. 日経VI先物はオプションと関連があるのでSQ日は第2金曜日とされている
2. 日経VI先物の2015年以降のSQ値の平均値は20ポイント以上である
3. 日経VI先物はSQ前に反対売買することはできない
4. 日経VI先物のSQ値が第2限月のオプションから算出されることはない

復習テスト

③16ポイントで1枚買ったところ15ポイントまで下がってきたのでそこで2枚買ったところ、さらに14ポイントに値下がりしたのでそこでさらに4枚買いました。その月のSQ値が14.5ポイントだった場合の損益はいくらでしょうか。

1. -20,000円
2. -5,000円
3. ±0円
4. +15,000円

復習テスト

③16ポイントで1枚買ったところ15ポイントまで下がってきたのでそこで2枚買ったところ、さらに14ポイントに値下がりしたのでそこでさらに4枚買いました。その月のSQ値が14.5ポイントだった場合の損益はいくらでしょうか。

1. -20,000円
2. -5,000円
3. ±0円
4. +15,000円

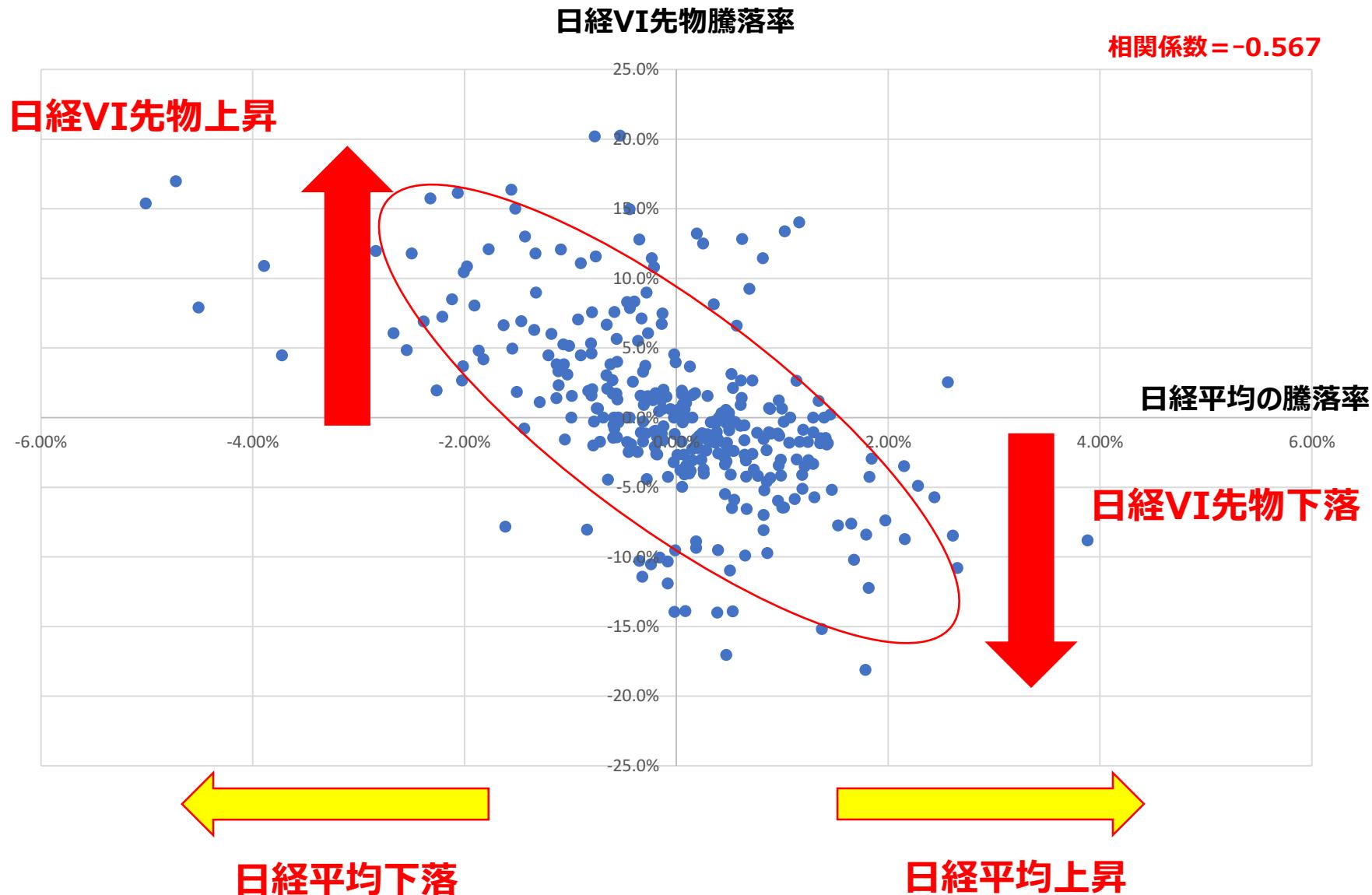
2-1 日経平均と逆相関の関係を利用する戦略

2018年日経225先物（黒）と日経平均VI（赤・青）



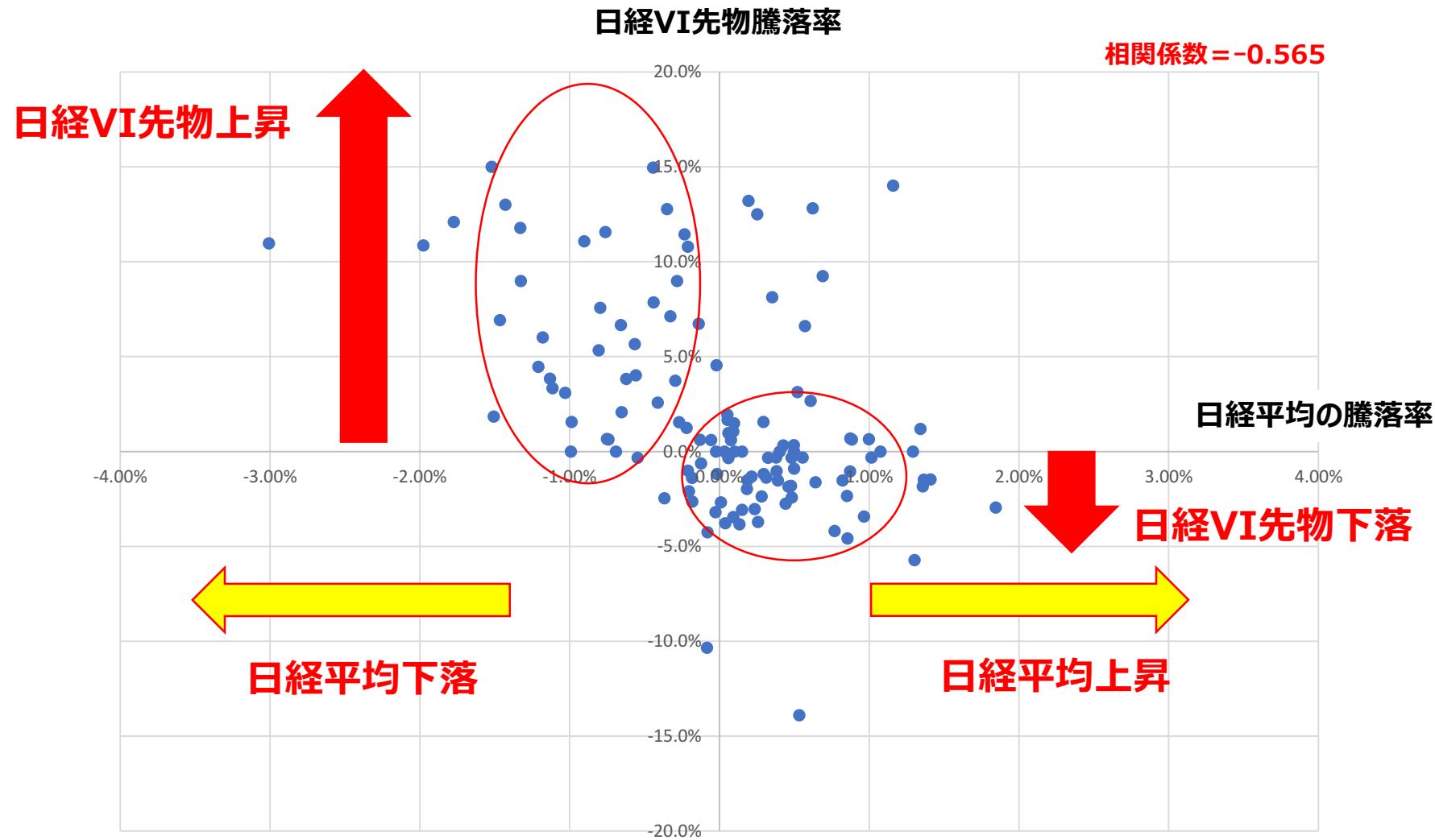
2-2 日経VI先物と日経平均の騰落率の比較

2018年～2019年5月



2-3 日経VI先物と日経平均の騰落率の比較

2018年～2019年5月 日経VIが17以下のとき



日経平均が下落するときには日経VI先物は大きく上昇

日経平均が上昇するときには日経VI先物はあまり下がらない

下落ヘッジ効果絶大！

2-4 日経VI先物と日経平均の騰落率の比較

【2018年1月～2019年5月】

前日の終値と翌日の終値により算出（日経VIのSQ前日は除外）

日経平均の上昇時の上昇率 $\approx +0.760\%$ vs 日経VI先物の騰落率 $\approx -2.299\%$

日経平均の下落時の下落率 $\approx -0.918\%$ vs 日経VI先物の騰落率 $\approx +3.210\%$

日経VI先物が17以下のときは

①日経平均の上昇時の上昇率 $\approx +0.533\%$ vs 日経VI先物の騰落率 $\approx +0.024\%$

②日経平均の下落時の下落率 $\approx -0.708\%$ vs 日経VI先物の騰落率 $\approx +4.387\%$



日経平均（終値×100）買い + 日経VI先物（先物終値×10000） $\times 0.5$ 買い

フィルター無し VS 日経VI先物が17以下のとき

フィルター無し
(勝率=50% 162/322)

日経VI先物17以下
(勝率64% 79/124)

18以下にすると勝率54.7%
16以下にすると勝率は65%
しかし47/72 施行回数が約40%減少

2-5 戦略案

【戦略】

日経VI先物が17以下のときに

日経225miniを1枚買い、

日経225mini時価総額の半分程度※の日経VI先物を複数枚買う

※どれくらいの割合が良いかは各自検討してみてください。

1日でドカンと下がるようなびっくりするような動きだったり、市況が相当悪いときは日経VI先物の上昇は大きくなる傾向にあります、数日かけて日経平均がゆるやかに下落するような動きの場合で、日経VI先物の満期が遠いような場合は、日経平均が大きく下がっても日経VI先物があまり反応しないこともあります。

【必要資金量】

約500,000円～

【日経VI先物の枚数の計算方法】

①日経225miniの値×100を求める

②50%※×上記①÷ (日経平均VI先物×10,000)

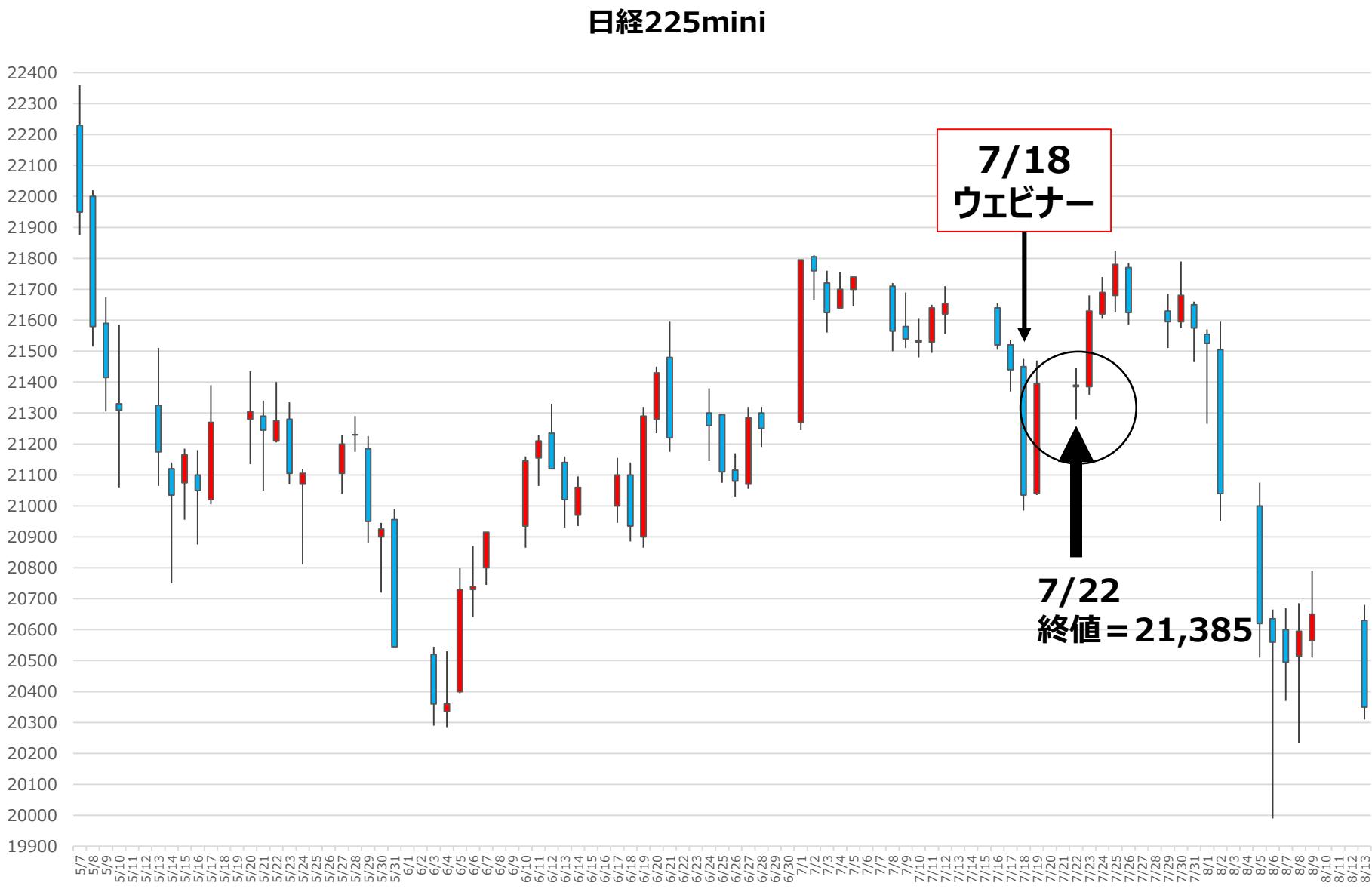
※日経VI先物を日経平均時価総額の50%とする場合

(例) 日経225mini=21,000円 日経VI先物15の場合

① $21,000 \times 100 = 2,100,000$ 円

② $50\% \times 2,100,000 \text{円} \div (15 \times 10,000) = 7$ 枚

2-6 日経225mini + 日経平均VI先物買い戦略の具体例



2-7 日経225mini + 日経平均VI先物買い戦略の具体例



【エントリー 7/22 (ウェビナー後の翌週月曜日)】必要資金量 = 約500,000円～

日経225mini 21,385円 1枚買い (= 時価総額 2,138,500円)

日経VI先物 14.95 ポイント 7枚買い (= 時価総額 1,046,500円 日経225miniの約半分程度)

7/25 日経225mini = 21,780円 (+39,500円) 日経VI先物 = 14.9 (-3,500円) ∴ +36,000円

8/13 (VI先物SQ前日) 日経225mini = 20,350円 (-103,500円) 日経VI先物 = 20.5 (+388,500円)

∴ +285,000円

復習テスト

④日経平均株価と日経平均VI指数の関係で、相場で最も起こりやすいのはどれか。

1. 日経平均株価が“上がると、日経平均VI指数は急騰する
2. 日経平均株価が“下がると、日経平均VI指数は急騰しやすい
3. 日経平均株価と日経平均VI指数に関連性はない

復習テスト

④日経平均株価と日経平均VI指数の関係で、相場で最も起こりやすいのはどれか。

1. 日経平均株価が“上がると、日経平均VI指数は急騰する
2. 日経平均株価が“下がると、日経平均VI指数は急騰しやすい
3. 日経平均株価と日経平均VI指数に関連性はない

復習テスト

⑤日経平均と日経平均VIの関係について、「日経平均が下落するときには日経VI先物は大きく上昇するが日経平均が上昇するときには日経VI先物はあまり下がらない」ということを確認しましたが、そこから導かれた戦略として正しいものはどれでしょうか。

1. 日経225miniを1枚**買う** + 日経平均VI先物を複数枚**買う**
2. 日経225miniを1枚**買う** + 日経平均VI先物を複数枚**売る**
3. 日経225miniを1枚**売る** + 日経平均VI先物を複数枚**買う**

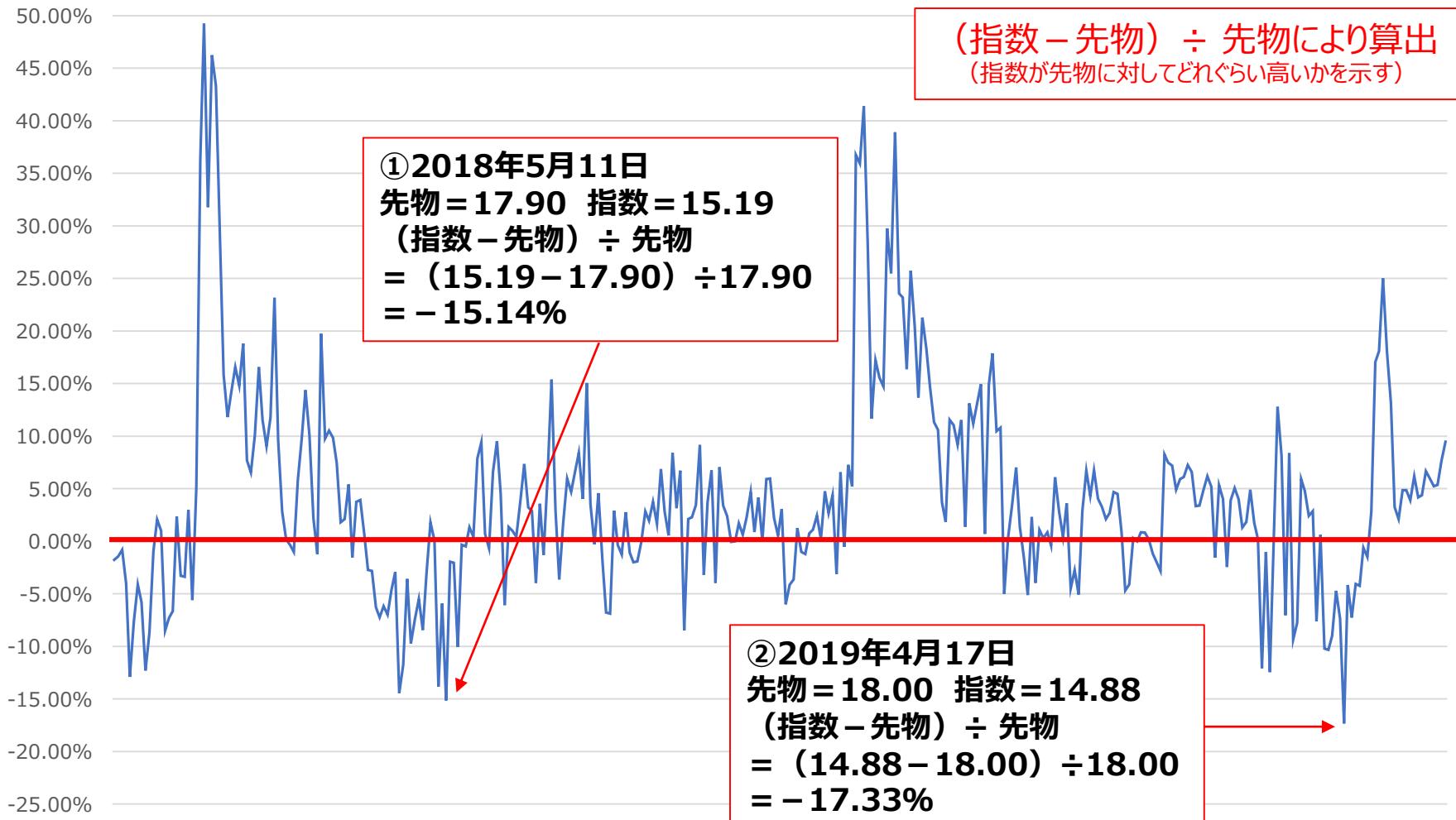
復習テスト

⑤日経平均と日経平均VIの関係について、「日経平均が下落するときには日経VI先物は大きく上昇するが日経平均が上昇するときには日経VI先物はあまり下がらない」ということを確認しましたが、そこから導かれた戦略として正しいものはどれでしょうか。

1. 日経225miniを1枚**買う** + 日経平均VI先物を複数枚**買う**
2. 日経225miniを1枚**買う** + 日経平均VI先物を複数枚**売る**
3. 日経225miniを1枚**売る** + 日経平均VI先物を複数枚**買う**

3-1-1 日経VI先物売り戦略 日経VI指数との差をとる戦略

日経VI指数と日経VI先物乖離率
(2018年1月～2019年5月)



先物と指標との間で裁定取引が完全にはできない
(指標と全く同じ動きにはならない)

3-1-2 日経VI先物売り戦略 日経VI指数との差をとる戦略

【条件】

- 日経VI先物のSQ経過後 1週間以内
(\because 指数算出に用いられるオプションの期近の影響が強く、セータの値が小さい時期)
- 日経VI先物と日経VI指数の乖離が -10% 以上 (先物 > 指数)
- 日経VI先物が上がったタイミング

【戦略】

- ① 日経VI先物を売る (枚数はオプションのベガを見て判断)
- ② 日経VI指数算出対象期近オプションによるベガロング (買いポジション)

【必要資金量】

約2,000,000円～

(なお、オプションのサイズを半分にし、日経VI先物の量も半分にすることができます。その場合は100万円～)

3-2-1 日経VI先物売り戦略 日経VI指数との差をとる戦略

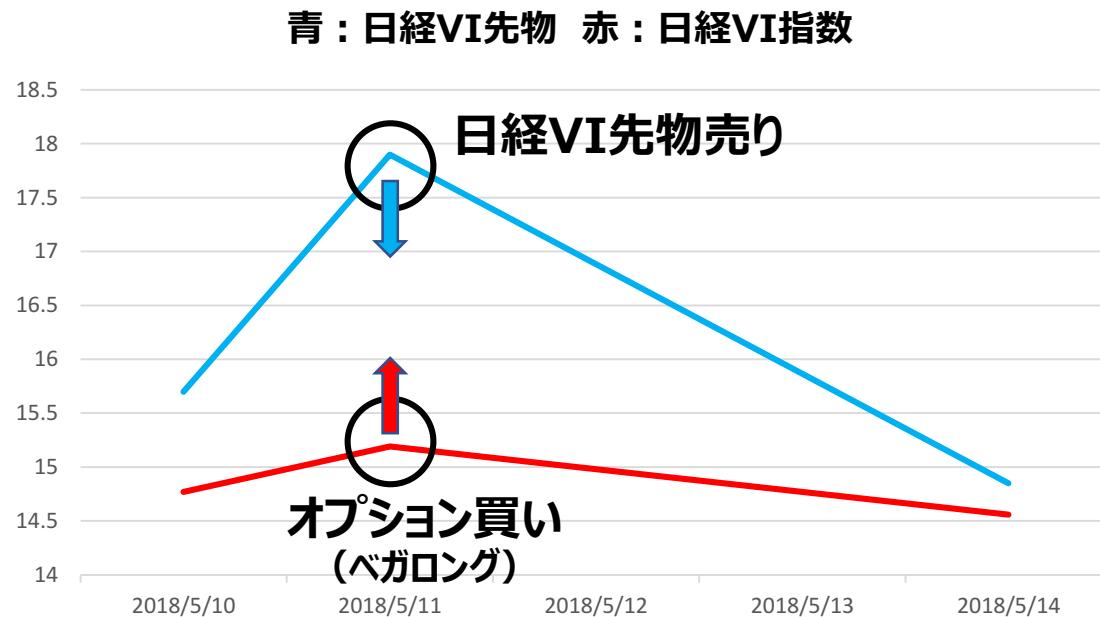
【状況】

①2018年5月11日 (SQ日 = 5月9日)

日経VI先物 = 17.90ポイント (前日比14%の上昇 15.7⇒17.9)

日経VI指数 = 15.19 乖離率 = -15.14%

先物 > 指数 (指数が先物に対して15.14%低い状態)



3-2-2 日経VI先物売り戦略 日経VI指数との差をとる戦略

①2018年5月11日 日経VI先物 = 17.90 日経VI指数 = 15.19

【戦略】

日経VI先物を売る（枚数は⑤オプションのベガを見て判断）

日経VI指数算出対象期近オプションによるベガロング（買いポジション）

【ポジション】 必要資金 = 日経VI先物1,000,000円程度 + オプション625,000円

①日経VI先物 17.90ポイント 5枚売り（1枚あたりベガ換算10）

②C22750 + P22750 ベガ = + 50.27

■エントリ

日付	日経225	平均IV	銘柄	エントリ価格	IV	デルタ	ガンマ	ベガ	シータ	枚数	デルタ	ガンマ	ベガ	ベガ 18-06	シータ
日経VI先物売り + オプションロングストラドル:copy935 日経VIセミナー															
2018/05/11 (金)	22,730 +245	12.55%	18-06C22750	305	11.92%	+0.512	+0.0531	+25.14	-5.38	1	+0.025	+0.1020	+50.27	-11.16	
			18-06P22750	320	12.94%	-0.488	+0.0489	+25.14	-5.78	1	+50.27				

■損益推移 ITM価格はブットコールバリティで算出

No.	日付	日経225	平均IV	銘柄	枚数	エントリ	価格	始日比	始比収益	前日比	前比収益	IV	IV前比	IV始比	ベガ損益	デルタ 損益 損益計	ガンマ 損益 損益計	ベガ 損益 損益計	ベガ 18-06	シータ 損益 損益計	日毎損益 (分解計) 総損益
1	05月14日(月) 15:15 (3日後)	22,860 +130	12.49% +0.06%	18-06C22750 18-06P22750	1 1	305 235	345 -85	+40 -85	+40,000 -85,000	+40 -85	+40,000 -85,000	12.00% 12.07%	0.09% -0.87%	0.09% -0.87%	+2,162 -21,919	+0.136 +3,210 +3,210	+0.1092 +8,616 +8,616	+47.04 -19,757 -19,757	+47.04 -33,470 -33,470	-11.33 -33,470 -33,470	-45,000 (-41,401) -45,000

【結果】

①日経VI先物17.90⇒14.85 + 3.05×5枚×10,000 = + 152,500円

②C22250 + P22250 - 45,000円～- 50,000円 ∴約100,000円の利益

3-3-1 日経VI先物売り戦略 日経VI指数との差をとる戦略

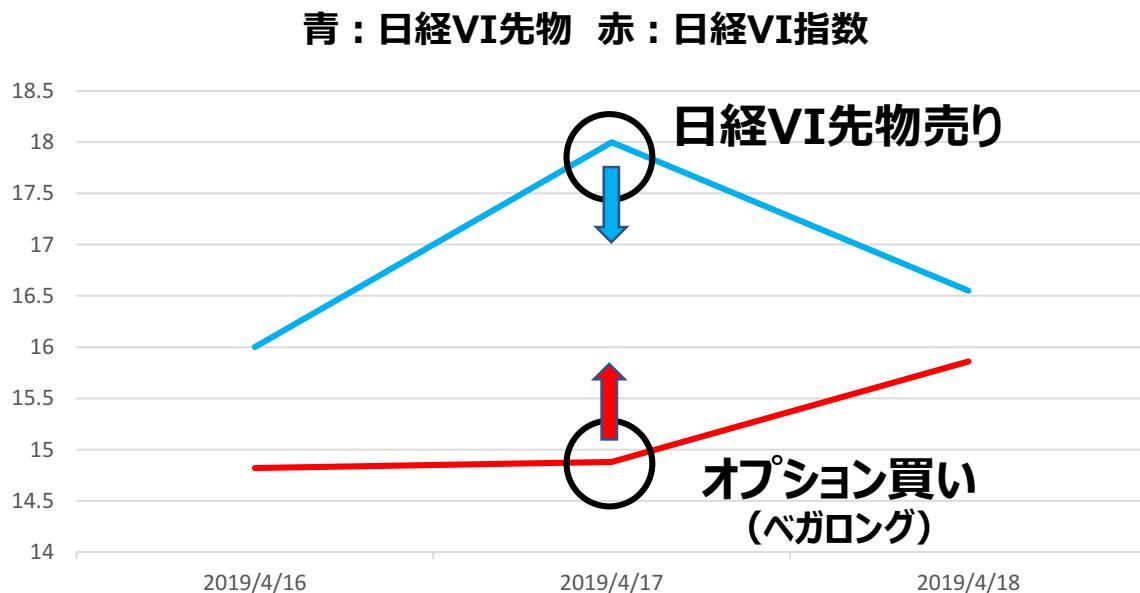
【状況】

②2019年4月17日 (SQ日 = 4月10日)

日経VI先物 = 18ポイント (前日比12.5%の上昇 16⇒18)

日経VI指数 = 14.88 乖離率 = -17.33%

先物 > 指数 (指数が先物に対して17.33%低い状態)



3-3-2 日経VI先物売り戦略 日経VI指数との差をとる戦略

②2019年4月17日 日経VI先物 = 18.00 日経VI指数 = 14.88

【戦略】

日経VI先物を売る（枚数は⑤オプションのベガを見て判断）

日経VI指数算出対象期近オプションによるベガロング（買いポジション）

【ポジション】必要資金 = 日経VI先物1,000,000円程度 + オプション550,000円

①日経VI先物 18ポイント4枚売り（1枚あたりベガ換算10）

②C22250 + P22250 ベガ = +44.55

■エントリ																	
日付	日経225	平均IV	銘柄	エントリ価格	IV	デルタ	ガンマ	ベガ	シータ	枚数	デルタ	ガンマ	ベガ	ベガ	シータ	19-05	
2019/04/17 (水) 日経VI先物売り + オプションロングストラドル 日経VIセミナー																	
2019/04/17 (水)	22,275 +45	12.59%	19-05C22250 19-05P22250	290 260	12.33% 12.32%	+0.523 -0.477	+0.0578 +0.0578	+22.27 +22.27	-5.99 -5.95	1 1	+0.047 +0.1156	+0.1156 +44.55	+44.55 +44.55	-11.93 -11.93			

■損益推移																					
No.	日付	日経225	平均IV	銘柄	枚数	エントリ	価格	始日比	始比収益	前日比	前比収益	IV	IV前比	IV始比	ベガ損益	デルタ損益	ガンマ損益	ベガ損益	シータ損益	日毎損益(分解図)	総損益
1	04月18日(木) 15:15 (1日後)	22,100 -175 -175	13.58% 0.98%	19-05C22250 19-05P22250	1 1	290 345	200 +85	-90 +85	-90,000 +85,000	-90 +85	-90,000 +85,000	12.52% 11.89%	0.19% -0.43%	0.19% -0.43%	+4,249 -9,488	-0.177 -8,207 -8,207	+0.1176 +17,697 +17,697	+42.21 -5,238 -5,238	+42.21 -5,238 -5,238	-11.70 -11,934 -11,934	-5,000 (-7,683) -5,000

【結果】

①日経VI先物18⇒16.55 + 1.45×4枚×10,000 = +58,000円

②C22250 + P22250 - 5,000円～-10,000円 ∴約50,000円の利益

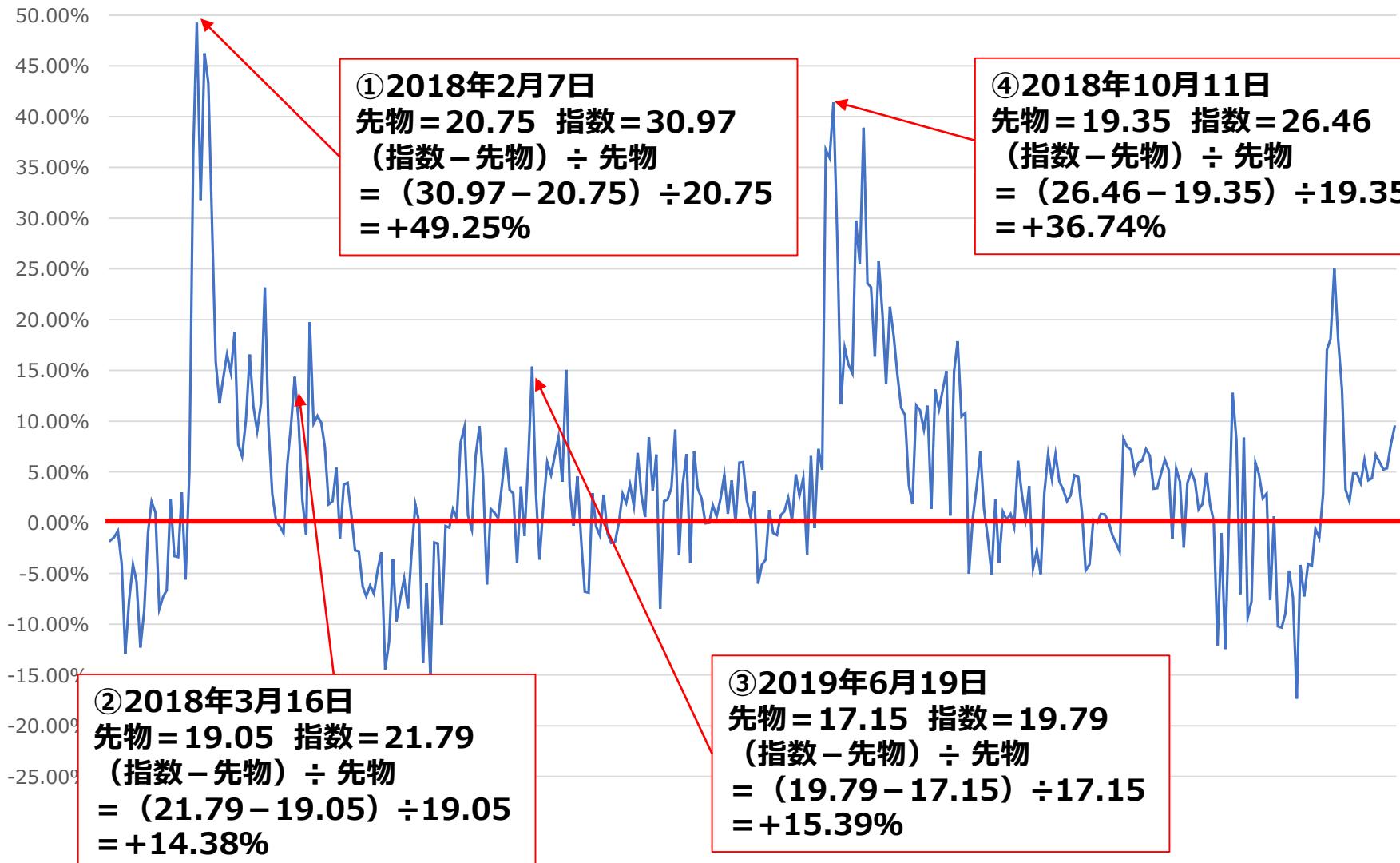
視聴者のみなさんへ

日経VI先物の安易な売りは非常に危険です。
オプション（買い）によるヘッジ、日経VI先物の損切り設定等リスク管理が必要不可欠です。

4-1-1日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

日経VI指数と日経VI先物乖離率
(2018年1月～2019年5月)

(指数 - 先物) ÷ 先物により算出
(指数が先物に対してどれくらい高いかを示す)



4-1-2日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【条件】

- 日経VI先物のSQ経過後 1週間以内
(\because 指数算出に用いられるオプションの期近の影響が強く、セータの値が小さい時期)
- 日経VI先物と日経VI指数の乖離が +10%以上 (先物 < 指数)
- 日経VI先物は20以下が望ましい

【戦略】

- ① 日経VI先物を買う (枚数はオプションのベガを見て判断)
- ② 日経VI指数算出対象期近オプションによるベガショート (売りポジション)
※ 適宜デルタヘッジを行う

【必要資金量】

約2,000,000円～

(なお、オプションのサイズを半分にし、日経VI先物の量も半分にすることができます。その場合は100万円～)

4-2-1日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【状況】

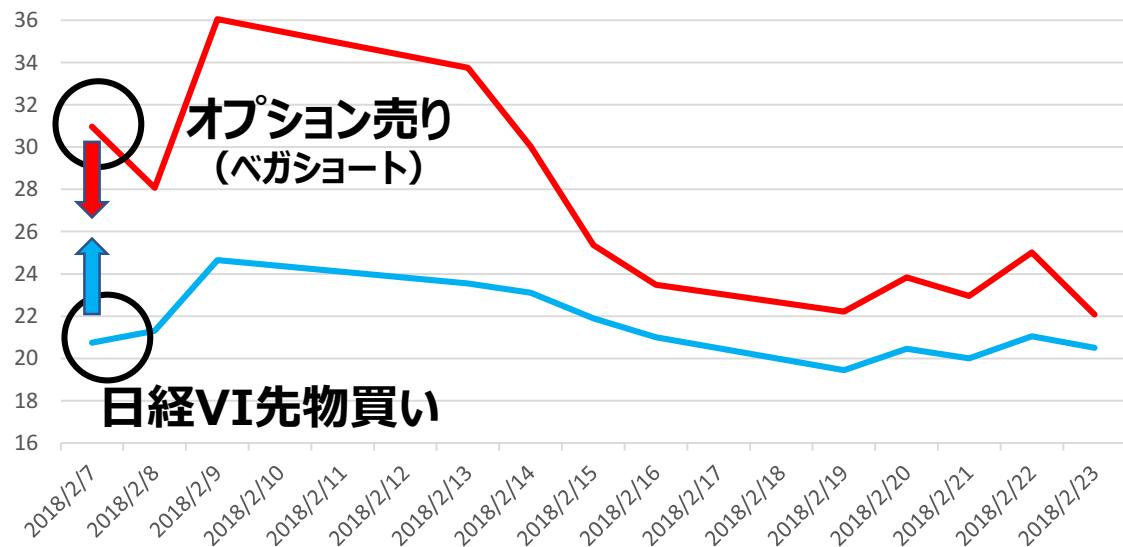
① 2018年2月7日 (SQ日 = 2月7日)

日経VI先物 = 20.75ポイント

日経VI指数 = 30.97 乖離率 = +49.25%

先物 < 指数 (指数が先物に対して49.25%高い状態)

青 : 日経VI先物 赤 : 日経VI指数



4-2-2日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【戦略】

日経VI先物を買う（枚数はオプションのベガを見て判断）

日経VI指数算出対象期近オプションによるベガショート（売りポジション）

※適宜デルタヘッジを行う

【ポジション】必要資金 = 日経VI先物で400,000円程度 + オプション1,500,000円程度

①日経VI先物 20.75ポイント5枚買い（1枚あたりベガ換算10）

②C22125 + P21125 ベガ = -47.00

■ エントリ																
日付	日経225	平均IV	銘柄	エントリ価格	IV	デルタ	ガンマ	K	ベガ	シータ	枚数	デルタ	ガンマ	ベガ	ベガ 18-03	シータ
日経VI先物買い + ショートストラドル 日経VIセミナー																
2018/02/07 (水)	21,620 <u>+105</u>	26.47%	18-03C22125	375	23.87%	<u>+0.379</u>	<u>+0.0257</u>	<u>+23.57</u>	<u>-9.40</u>	-1	-0.008	-0.0468	-47.00 <u>-47.00</u>	-47.00 <u>+20.66</u>		
			18-03P21125	480	28.89%	<u>-0.371</u>	<u>+0.0211</u>	<u>+23.43</u>	<u>-11.26</u>	-1						

4-2-3日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【ポジション】

①日経VI先物 20.75ポイント5枚買い (1枚あたりベガ換算10)

②C22125 + P21125 ベガ=-47.00

【結果】2月16日

①日経VI先物 20.75⇒21.00 +0.25×5枚×10,000 = +12,500円

②C22125 + P21125 大引けでデルタを0に調整 +270,000円前後 ∴約270,000円の利益

No.	日付	日経225	平均IV	銘柄	枚数	エントリ	価格	始日比	始比収益	前日比	前比収益	IV	IV前比	IV始比	ベガ損益	デルタ 損益 損益計	ガンマ 損益 損益計	ベガ 損益 損益計	ベガ 18-03	シータ 損益 損益計	日毎損益 (分解計) 総損益
1	02月08日(木) 15:15 (1日後)	21,945 +325 +325	23.88% -2.59%	18-03C22125	-1	375	465	+90	-90,000	+90	-90,000	22.18%	-1.69%	-1.69%	+39,748	-0.059	-0.0489	-46.13	-46.13	+19.90	+40,000 (+48,176)
				18-03P21125	-1	480	350	-130	+130,000	-130	+130,000	28.25%	-0.64%	-0.64%	+15,091	-2,599	-24,720	+54,840	+54,840	+20,656	+20,656
				NK225mini	1	21,945	21,945	0	0	0	0					-2,599	-24,720	+54,840	+54,840	+20,656	+40,000
2	02月09日(金) 15:15 (2日後)	21,360 -585 -260	31.60% 7.72% 5.13%	18-03C22125	-1	375	365	-10	+10,000	-100	+100,000	28.30%	6.11%	4.43%	-150,165	-0.008	-0.0424	-44.98		+24.46	-258,500 (-271,045)
				18-03P21125	-1	480	650	+170	-170,000	+300	-300,000	32.50%	4.25%	3.61%	-91,686	+34,561	-83,657	-241,852	-44.98	+19,902	+19,902
				NK225mini	1	21,945	21,360	-585	-58,500	-585	-58,500					+31,961	-108,377	-187,012	-241,852	+40,558	-218,500
3	02月13日(火) 15:15 (6日後)	21,170 -190 -450	27.73% -3.87% 1.26%	18-03C22125	-1	375	210	-165	+165,000	-155	+155,000	25.43%	-2.87%	1.56%	+62,246	+0.013	-0.0538	-39.22		+20.20	+324,000 (+347,708)
				18-03P21125	-1	480	500	+20	-20,000	-150	+150,000	24.17%	-8.32%	-4.72%	+193,668	+1,585	-7,649	+255,914		+97,857	+97,857
				NK225mini	1	21,945	21,170	-775	-77,500	-190	-19,000					+33,547	-116,026	+68,902	-39.22	+138,416	+105,500
4	02月14日(水) 15:15 (7日後)	21,180 +10 -440	25.29% -2.44% -1.18%	NK225mini	-2	21,360	21,170	-190	+38,000	-190	+38,000					+0.042	-0.0525	-37.26		+20.53	-2,000 (-984)
				NK225mini	-2	21,170	21,170	0	0	0	0					+134	-26	-21,291		+20,198	+20,198
				NK225mini	-1	21,170	21,170	+10	-1,000	+10	-1,000					+33,681	-116,053	+47,611	-37.26	+158,615	+103,500
5	02月15日(木) 15:15 (8日後)	21,450 +270 -170	21.49% -3.81% -4.99%	18-03C22125	-1	375	170	-205	+205,000	+15	-15,000	19.90%	-2.64%	-3.97%	+42,537					+19.02	+126,000 (+123,329)
				18-03P21125	-1	480	360	-120	+120,000	-195	+195,000	24.30%	-3.22%	-4.59%	+68,086	+0.016	-0.0616	-37.62		+20,528	+20,528
				NK225mini	1	21,945	21,450	-495	-49,500	+270	+27,000					+11,304	-19,127	+110,624		+179,143	+229,500
6	02月16日(金) 15:15 (9日後)	21,740 +290 +120	20.37% -1.12% -6.10%	NK225mini	-2	21,360	21,450	+90	-18,000	+270	-54,000					+44,986	-135,180	+158,235	-37.62	+110,624	+110,624
				NK225mini	-1	21,170	21,450	+280	-28,000	+270	-27,000					+49,556	-161,066	+200,989	+42,754	+198,162	+270,500
				NK225mini	1	21,450	21,450	0	0	0	0					-0.163	-0.0667	-37.38		+18.57	+41,000 (+40,457)
				18-03C22125	-1	375	230	-145	+145,000	+60	-60,000	18.70%	-1.20%	-5.17%	+20,919					+19,019	+19,019
				18-03P21125	-1	480	230	-250	+250,000	-130	+130,000	23.21%	-1.08%	-5.68%	+21,834	+4,570	-25,885	+42,754		+42,754	+42,754
				NK225mini	1	21,945	21,740	-205	-20,500	+290	+29,000					+49,556	-161,066	+200,989	-37.38	+198,162	+270,500
				NK225mini	-2	21,360	21,740	+380	-76,000	+290	-58,000					+49,556	-161,066	+200,989	+42,754	+200,989	+200,989
				NK225mini	-1	21,170	21,740	+570	-57,000	+290	-29,000					+49,556	-161,066	+200,989	+42,754	+200,989	+200,989
				NK225mini	1	21,450	21,740	+290	+29,000	+290	+29,000					+49,556	-161,066	+200,989	+42,754	+200,989	+200,989

4-3-1日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

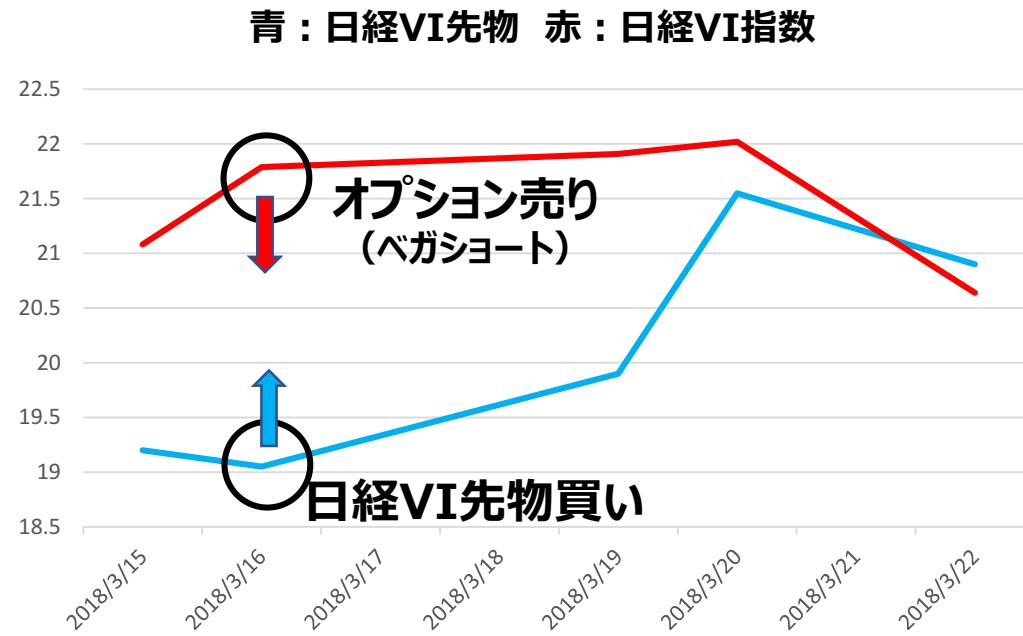
【状況】

②2018年3月16日 (SQ日 = 3月14日)

日経VI先物 = 19.05ポイント

日経VI指数 = 21.08 乖離率 = +14.38%

先物 < 指数 (指数が先物に対して14.38%高い状態)



4-3-2日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【戦略】

日経VI先物を買う（枚数はオプションのベガを見て判断）

日経VI指数算出対象期近オプションによるベガショート（売りポジション）

※適宜デルタヘッジを行う

【ポジション】必要資金 = 日経VI先物で400,000円程度 + オプション1,500,000円程度

①日経VI先物 19.05ポイント5枚買い（1枚あたりベガ換算10）

②C21500 + P21500 ベガ = -47.51

■エントリ															
日付	日経225	平均IV	銘柄	エントリ価格	IV	デルタ	ガンマ	ベガ	シータ	枚数	デルタ	ガンマ	ベガ	ベガ 18-04	シータ
日経VI先物買い + ベガショート 日経VIセミナー															
2018/03/16 (金)	21,450 -190	18.57%	18-04C21500 18-04P21500	430 480	17.61% 20.67%	+0.518 -0.481	+0.0380 +0.0323	+23.75 +23.75	-7.50 -8.74	-1 -1	-0.037 -0.0703	-0.0703 -47.51	-47.51 +16.24		

4-3-3日経VI先物買い+オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【ポジション】

- ①日経VI先物 19.05ポイント5枚買い (1枚あたりベガ換算10)

- ②C21500+P21500 ベガ=-47.51

【結果】3月22日

①日経VI先物19.05⇒20.90 + 1.85×5枚×10,000 = +92,500円

②C21500+P21500 大引けでデルタを0に調整 +130,000円前後 ∴約200,000円の利益

■損益推移 ITM価格はプットコールparityで算出

4-4-1日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

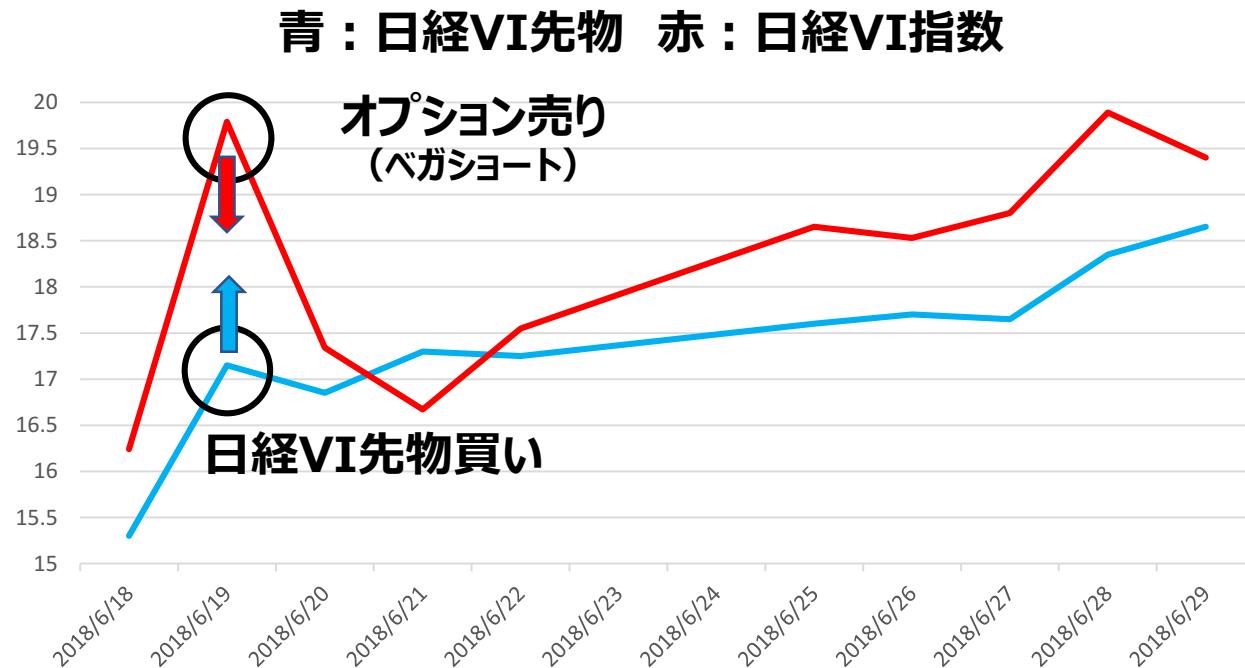
【状況】

③2018年6月19日 (SQ日 = 6月13日)

日経VI先物 = 17.15ポイント

日経VI指数 = 19.79 乖離率 = +15.39%

先物 < 指数 (指数が先物に対して15.39%高い状態)



4-4-2日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【戦略】

日経VI先物を買う（枚数はオプションのベガを見て判断）

日経VI指数算出対象期近オプションによるベガショート（売りポジション）

※適宜デルタヘッジを行う

【ポジション】必要資金 = 日経VI先物で400,000円程度 + オプション1,500,000円程度

①日経VI先物 17.15ポイント5枚買い（1枚あたりベガ換算10）

②C22250 + P22000 ベガ = -44.91

■エントリ

日付	日経225	平均IV	銘柄	エントリ価格	IV	デルタ	ガンマ	ベガ	シータ	枚数	デルタ	ガンマ	ベガ	ベガ 18-07	シータ
日経VI先物買い + ベガショート 日経VIセミナー															
2018/06/19 (火)	22,200 -440	17.62%	18-07C22250 18-07P22000	355 310	15.57% 17.82%	+0.509 -0.412	+0.0449 +0.0384	+22.76 +22.16	-7.41 -8.20	-1 -1	-0.097 -0.0833	-0.0833 -44.91	-44.91 +15.61		

4-4-3日経VI先物買い+オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

途中経過

4-4-4日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【ポジション】

①日経VI先物 17.15ポイント5枚買い (1枚あたりベガ換算10)

②C22250 + P22000 ベガ=-44.91

【結果】6月29日

①日経VI先物17.15⇒18.65 + 1.50×5枚×10,000 = +75,000円

②C22250 + P22000 大引けでデルタを0に調整 +63,000円前後 ∴約130,000円の利益

損益推移 (ITM価格はプットコールparityで算出)																					
No.	日付	日経225	平均IV	銘柄	枚数	エントリ	価格	始日比	始比収益	前日比	前比収益	IV	IV前比	IV始比	ベガ損益	デルタ損益 損益計	ガンマ損益 損益計	ベガ損益 損益計	ベガ 18-07	シータ損益 損益計	日毎損益 (分解計) 総損益
7	06月28日(木) 15:15 (9日後)	22,250 0 +50	16.10% 0.84% -1.52%	18-07C22250	-1	355	300	-55	+55,000	+5	-5,000	16.65%	0.80%	1.08%	-14,845	+0.063 0 -20,126	-0.1000 0 -64,417	-35.03 -19,824 -16,666	+20.14 +18,899 +144,739	0 +77,500	
				18-07P22000	-1	310	210	-100	+100,000	-5	+5,000	17.88%	0.28%	0.06%	-4,979						
				NK225mini	3	22,485	22,250	-235	-70,500	0	0										
				NK225mini	1	22,630	22,250	-380	-38,000	0	0										
				NK225mini	-1	22,480	22,250	-230	+23,000	0	0										
8	06月29日(金) 15:15 (10日後)	22,305 +55 +105	15.19% -0.91% -2.43%	18-07C22250	-1	355	335	-20	+20,000	+35	-35,000	17.60%	0.95%	2.03%	-17,083	+0.013 +3,470 -16,655	-0.0960 -1,511 -65,929	-33.52 -37,974 -54,641	+21.95 +20,143 +164,883	-14,000 (-15,871) +63,500	
				18-07P22000	-1	310	200	-110	+110,000	-10	+10,000	19.11%	1.23%	1.29%	-20,891						
				NK225mini	3	22,485	22,305	-180	-54,000	+55	+16,500										
				NK225mini	1	22,630	22,305	-325	-32,500	+55	+5,500										
				NK225mini	-1	22,480	22,305	-175	+17,500	+55	-5,500										
				NK225mini	-1	22,330	22,305	-25	+2,500	+55	-5,500										

4-5-1日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

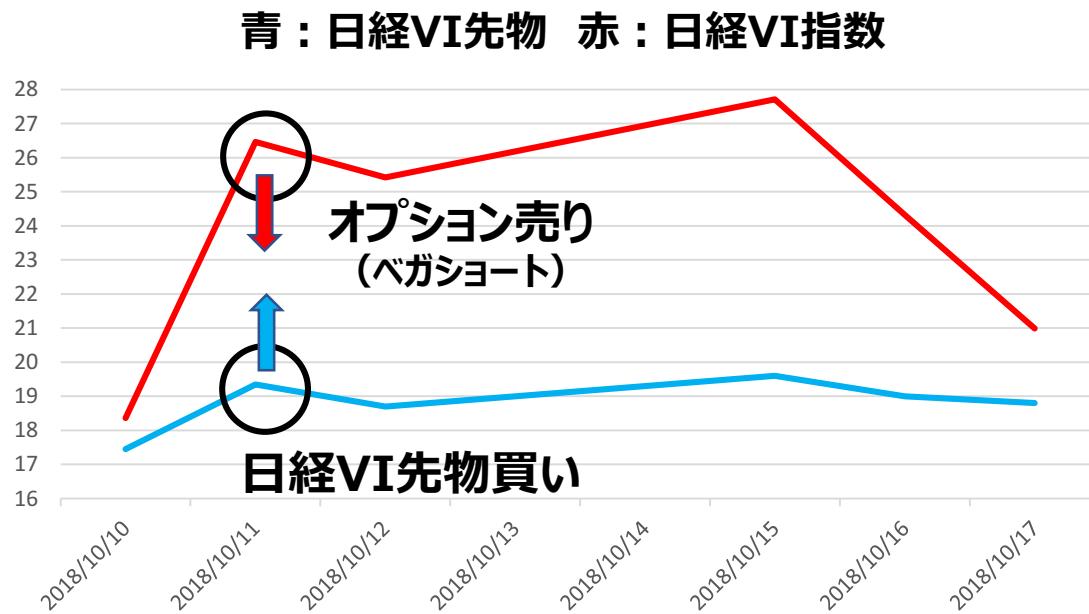
【状況】

④2018年10月11日 (SQ日 = 10月10日)

日経VI先物 = 19.35ポイント

日経VI指数 = 26.46 乖離率 = +36.74%

先物 < 指数 (指数が先物に対して36.74%高い状態)



4-5-2日経VI先物買い + オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【戦略】

日経VI先物を買う（枚数はオプションのベガを見て判断）

日経VI指数算出対象期近オプションによるベガショート（売りポジション）

※適宜デルタヘッジを行う

【ポジション】必要資金 = 日経VI先物で400,000円程度 + オプション1,500,000円程度

①日経VI先物 19.35ポイント5枚買い（1枚あたりベガ換算10）

②C22750 + P22500 ベガ = -50.63

エントリ																
日付	日経225	平均IV	銘柄	エントリ価格	IV	デルタ	ガンマ	K	ベガ	シータ	枚数	デルタ	ガンマ	ベガ	ベガ 18-11	シータ
2018/10/11 (木)	日経VI先物買い + ベガショート 日経VIセミナー															
	22,570 -960	22.67%	18-11C22750 18-11P22500	485 540	21.81% 23.11%	+0.470 -0.462	+0.0286 +0.0270	+25.34 +25.29	-9.56 -10.04	-1 -1	-	-0.008 -0.0556	-0.0556 -50.63	-50.63 +19.60		

4-5-3日経VI先物買い+オプション売り 日経VI指数との差をとる戦略

【ポジション】

- ①日経VI先物 19.35ポイント5枚買い（1枚あたりベガ換算10）

- ②C22750+P22500 ベガ=-50.63

【結果】10月17日

- ①日経VI先物19.35⇒18.80 -0.55×5枚×10,000=-27,500円

- ②C22750+P22500 大引けでデルタを0に調整 +120,000円前後 約100,000円の利益

■損益推移 ITM価格はプットコールparityで算出

視聴者のみなさんへ

オプションの売りポジションはリスク管理が必要不可欠です。証拠金についてもご注意ください。

アンケート④

日経VI先物とオプションに興味を持つようになりましたか。

1. 非常に興味がある
2. 多少は興味がある
3. あまり興味はない
4. 全く興味はない



視聴者のみなさんへ

ウェビナー専用サイトを開設しました

売り戦略やオプションを使った戦略の詳しい内容はこちら



<https://225option.net/vi>

※一般社団法人才オプショントレード普及協会が提供するWebサイトです

【PR】一般社団法人才オプショントレード普及協会は

「オプションを正しく広める」活動を行っています。



無料メルマガも配信中！

オプショントレード普及協会

検索



【本資料に関する注意事項】

免責事項： 本資料は、大阪取引所の先物・オプション取引に関する情報提供のみを目的として提供されるもので、先物・オプション取引の勧誘を目的としたものではありません。先物・オプション取引においては、株式相場、為替相場の変動等によって損失が生じるおそれがあり、差し入れた証拠金の全部若しくは一部を失う、又は、差し入れた証拠金を超える損失を被ることがあります。また、相場変動等により証拠金額に不足が生じた場合には、追加の差し入れが必要となります。お取引に際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で取引を行っていただきますよう、お願い申し上げます。また、本資料に含まれる記述などの使用に関し、当社は一切責任を負いません。当社は本資料に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。